

研修・会議等報告書

令和元年6月17日

テーマ	第94回一般社団法人埼玉県薬剤師会定時代議員会		
日時	令和元年6月16日13:00~15:00	場所	埼玉県県民健康センター
主催者	一般社団法人埼玉県薬剤師会	費用	なし
講師		出席者	芹澤

内容

スケジュール（プログラム等）

H30年度事業報告と決算
令和元年度事業計画と予算
役員選挙
膳亀副会長の退任

概要

★H30年度

「健康サポート薬局の支援」「かかりつけ機能の強化」「在宅医療の推進」「地域薬剤師会や関連団体と連携した組織強化」を重点施策として行った。

事業計画と主にかかった費用については土呂にあった県薬会館を廃止、埼玉県に土地を返還し、薬事情報センターを埼玉県薬剤師会に事務所を移転する際にかかった費用が計上されている。

（県薬加入率 67.8%）

★令和元年度

「健康サポート薬局となるための支援」「在宅医療の推進」「地域包括ケアシステムの推進」「全国学校薬剤師大会の開催」「埼玉県薬剤師会設立125周年記念事業」を重点事業としてあげており、診療報酬改定の年でもあり、国や行政の動きも注視しつつ会員をフォローしていく。

●事前質問（小川支部 サカイデ代議員）

ポイント付与について、いまだ大々的に宣伝して患者集めをしている薬局があるが、違反か？対処は？

答え；違反である。当該薬局に説明しポスターは撤去してもらった。また、今後厚生局の個別指導で「ポイント付与あり」としている薬局については厚生局から指導するよう県薬から要望を出している。日薬も違反との認識で一致しているので、今後は日薬からも指導して貰うように働きかける。

★役員選挙について

本来個別に一人一人選挙を行うところであるが、一括して候補者の信任を得る方法を賛成多数で採決、一瞬にして選挙は全員信任で終わった。

●事前質問（幸手支部サイトウ代議員）選挙の告示が県薬雑誌だけでは不十分と思うが？

答え；そのほかHPでも告知したが、今後もよりより告知の仕方について検討していく。

所感

質問もほとんど受け付けず（事前提出分のみで再質問1回まで）、役員選挙も一瞬で終わりにしてしまふなど、突っ込みどころ満載で、定時代議員会13:00から16:30までの予定が14:30に終わるといふ予定調和を超えた世界を体験した。確かに薬剤師の立ち位置が危うい今、私たち薬剤師は一丸とならなければいけない。同じ方向を向き世間に薬剤師の有用性、存在感を示さなければいけないなかで、和を乱してはいけないぞ！後ろ向きな発言、つまらない発言は控えようという空気を感じた。私も当時大手と言われた製薬会社の組合幹部として予定調和の世界は経験しているが、そこでも組合員の意見は時間をかけてきちんと耳を傾ける努力を怠らなかつたことが自分たちのプライドだと思っていた。県薬には県薬の歴史があり、事情があつて今の形になつたのだろう。上部団体にかみつこうとは思っていない。だがしかし……。今回の経験を他山の石として、戸田市薬剤師会では広く会員の意見を聞く機会をもち、謙虚な気持ちと態度で接することを自らに言い聞かせました。

添付書類

なし